

健ガカナビ

第28回



「アデノウイルス感染症」は、夏に流行のピークがみられます

アデノウイルス感染症は、鼻や喉の粘膜や結膜にアデノウイルスが感染して起こります。かつてはプールの水を介して集団発生したことから、「プール熱」とも呼ばれていました。しかし、最近ではきちんと水質管理されているため、プールで感染することはほとんどありません。ただし、とても感染力が強いため、感染している子どもと部活などの共同生活で接触することにより、集団感染することがあります。

アデノウイルスの特徴は、潜伏期間が2〜3日と短く、発熱期間が4〜5日と長いことです。急な発熱や喉の痛みなどの風邪とよく似た症状に腹痛や下痢、吐き気などの消化器症状、また結膜炎による目の充血や目やにを伴うこともあります。

抗生物質や抗ウイルス薬では効果がないので、治療は症状をやわらげることが中心です。抵抗力の弱い乳幼児は早めに小児科へ受診することをお勧めします。熱が高い場合、暑い時期は特に脱水に十分注意してください。

近年は、エアコンなどで室温が一定に保たれるようになり、感染症は流行時期以外でも発生するようになっていきます。夏でも冬でも、家庭で常に手洗いやうがいなどを忘れずに、しっかり予防しましょう。

監修

慶應義塾大学保健管理センター教授

徳村 光昭

家族の健康を守る、大切な処方薬。

高田製薬は医薬品を通じて家族の健康を見つめています。



患者さんのために
もっと飲みやすく、
ずっと使いやすく。



高田製薬株式会社

www.takata-seiyaku.co.jp
〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1

高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。